

『自らの生き方を創る子どもの育成』～1人ひとりの個性を生かす教育の推進～

佐野台小学校だより

No.10 2026. 6. 26 校長 川上 誠治

いつもありがとうございます。



感謝しています。

昨年度の学校自己診断アンケート(保護者)で次のような回答がありました。

(3) 佐野台小学校は言葉遣いに気を付けている子どもが多い

肯定的回答	29.7%	否定的回答	70.3%
-------	-------	-------	-------

言葉遣いに気を付けている子どもが少ないという回答でした。昨年、佐野台小学校に来て一番気になったのが言葉遣いです。正直に書くと言葉遣いが荒いなあと思いました(ボクも泉佐野生まれで泉佐野市育ちの泉州弁で言葉遣いが荒いとよく友だちから言われました)。もっと正直に書くと言葉が荒いだけではなく、人を傷つける暴言も多いなあと感じました…。

佐野台小学校では全学年でふわふわ言葉(人を勇気づける言葉)とチクチク言葉(人を傷つける言葉(暴言))の学習をしています。

そしてふわふわ言葉をふやして、チクチク言葉を減らす取り組みも行っています。

昨年度、佐野台小学校で取り組んだ『ふわふわ言葉の木』から『ふわふわ言葉』を紹介します。

- ・ありがとう！・すごいね！！
- ・おはようございます！・上手だね！
- ・がんばって！！・やさしいね！！
- ・じょうずだよ・感謝
- ・いっしょにあそぼう・だいじょうぶ
- ・どんまい！・だいすき
- ・いいね・きれいだね・すてき
- ・よかったね・かわいいね
- ・あなたのごはんはさいこうだね
- ・これからもずっといっしょだよ！
- ・パソコンおしえてくれてありがとう
- ・たのしい・がんばってね
- ・これかれもがんばってな



佐野台小学校からチクチク言葉を減らしたい、なくしたいと考えています。そしてふわふわ言葉がいっぱいの安心・安全な学校を創りたいと考えています。そのためには学校も全力で取り組みますが、保護者のみなさんのご理解とご協力が必要です。よろしくお願いします。

校長チャレンジNo.2 答え

